

浦和区自治会連合会

令和3年度 臨時理事会 報告書

日時 令和3年12月15日（水）12時45分～15時

場所 さいたま市役所 消防庁舎3階 災害対策室

1 開会 石井副会長が開会の宣言を行った。

2 会長あいさつ

藤枝会長から本日の臨時理事会出席の御礼と、清水市長に市庁舎移転計画の再検討についての要望書を提出したが、市民に対しての丁寧な説明と意見交換をしていただきたい旨の挨拶があった。

3 議題

(1) さいたま市庁舎移転計画について清水市長より説明

・冒頭、石井副会長より先日提出した「市庁舎移転計画の再検討についての要望書」の5項目について庁舎移転計画説明の前に回答をお願いしたい旨の発言があった。

・また、佐々木対策委員長より本日提示した「市に対する12月15日の確認事項」についても市長から回答をお願いした旨の発言があった。

・清水市長より要望書5項目と確認事項について回答があった。内容によっては庁舎移転計画の中で説明する事項もあるとの説明があった。

・清水市長より「市庁舎移転計画」についてパワーポイントを用いて説明があった。内容としては、次の4項目に分けて説明を行った。

① 新庁舎移転整備等の必要性 ②新庁舎整備について ③浦和駅周辺まちづくりビジョン ④現庁舎地の利活用について

(2) 質疑応答

問 谷中理事より市民の意見を聞くと言うが、庁舎移転を進めていくと言っている。

市庁舎移転によって浦和の経済的損失がどのようになるか、また県庁の建て替え・移転の話がある中で、なぜ今急いで移転をしなければならないのか？

答 清水市長より3市合併の時から協定書にあるように移転について会議・審議会等で進めてきた。

県庁を現在地に残しておくための移転と考えている。

問 県庁がどのようになるかを見極めてから、市庁舎移転を考えてもよいのでは？

答 市が移転するから、県も動くとは考えられない。

問 移転について考える時間が必要ではないか、また浦和の経済的損失を考えていないのでは？

答 現時点で損失がプラスになるかマイナスになるかはわからない

問 小泉理事より浦和駅西口南再開発、市民会館跡地についての質問があった。

答 清水市長より浦和駅西口南再開発は令和7年完成予定で、市民会館もここに移転する。

問 秦野理事より移転の話は分かった。浦和の将来の具体的なまちづくりビジョンを示してほしい。

現庁舎地に建て替えるのと移転するので、どちらに費用がかかるのか？

市民の税金を使うのだから費用対効果はどうか？

また、このような質問の機会をもう一度作ってほしい。

答 清水市長より市民の皆さんと連携しながら浦和駅周辺まちづくりビジョンと現庁舎地利活用を進めてまいりたい。

また、質問の機会については真摯に対応していきたい。

問 河西理事より市長の熱い気持ちを語ってもらい、移転も仕方ないと思う。

市民の気持ちを尊重すると言っていたが、おざなりにされているのは市民である。

このような機会はあるがたい。

(この質問に対し清水市長より熱い気持ちを語っていただき、この後、公務により退席)

問 藤枝会長より今日の会議で最終ということではない。区民が納得できる形で進めてほしい。

問 佐々木理事より移転の問題については継続的に意見交換していただきたい。このあと、残り9区についても説明していただきたい。

答 都市戦略本部の真々田本部長より、今日で市庁舎移転の説明は終わりとは思っていない。今後も丁寧な説明、意見交換を行っていききたいとの回答があった。

4 閉会 高橋副会長から閉会の挨拶があった。

令和3年12月21日 浦和区自治会連合会 副会長 石井桂太郎